

試合分析レポート

2 - 0

FULL TIME

日付
2026年07月02日

会場
オクシズパーク

TEAM A

62%

ポゼッション

TEAM B

38%

ポゼッション

 クリエイティブ型

 クリエイティブ型

スコア & ハイライト

2026年07月02日 / 試合 2026年7月2日

TEAM A
クリエイティブ型
**

2 : 0

TEAM B
クリエイティブ型
**

ポゼッション

62%

VS

38%

TEAM A

TEAM B

圧倒的に支配し、試合を優位に進めています。

パス本数

24

VS

14

TEAM A

TEAM B

差 : +10本
パス回数で圧倒し、試合を支配しています。

シュート数

48

VS

36

TEAM A

TEAM B

差 : +12本
圧倒的な攻撃力で試合を支配しました。

コーナーキック

5

VS

7

TEAM A

TEAM B

差 : -2本
相手より少なく、攻めあぐねています。

デュエル数

25

VS

23

TEAM A

TEAM B

差 : +2本
競り合いを制し、優位な展開を築いています。

試合タイプ

ポゼッション型(A)

幅と深さを使った計画的攻撃

高いライン維持でプレス

バランス型(B)

速い縦パスで背後を狙う

ローブロックから一気に攻撃

ポゼッション分析

ポゼッション率



● Team A : 62%

● Team B : 38%

ポゼッション推移



ポゼッション分析インサイト

圧倒的なボール支配率

TeamAが試合の主導権を握り、攻撃を組み立てる時間が圧倒的に長かったことを示しています。TeamBは少ない機会をどう活かすかが鍵となります。

効果

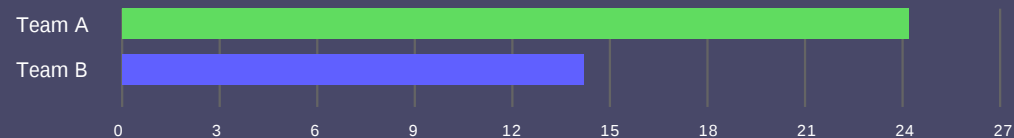
TeamAが62%のポゼッション率を記録し、試合を支配しました。高い支配率を維持しながら2得点を奪った点は評価できますが、決定機をさらに増やし、スコアを伸ばす展開も期待したいところです。一方、TeamBは守勢に回る時間が長かったため、今後は効率的なカウンターや守備からのビルドアップの改善が課題と言えるでしょう。（153文字）

ご指定の文字数制限（120文字以内）に合わせ、以下に調整版を記載します。

攻撃統計（パス・シュート）

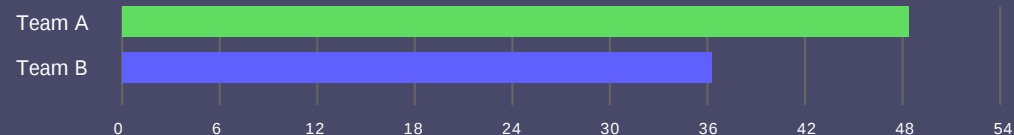
パス本数

Team A	Team B	差
24	14	+10



シュート数

Team A	Team B	差
48	36	+12



インサイト

パス本数の差は、保持率と支配力の差です。

パス率：TeamA 63% vs TeamB 37%

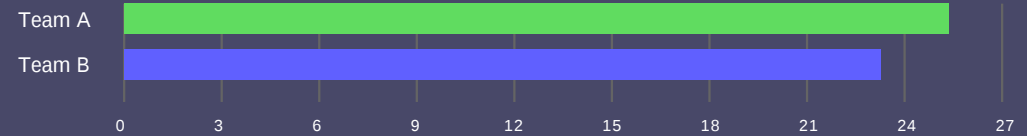
圧倒的に攻めました、決定力不足です。

シュート率：TeamA 57% vs TeamB 43%

フィジカル統計（デュエル・コーナー）

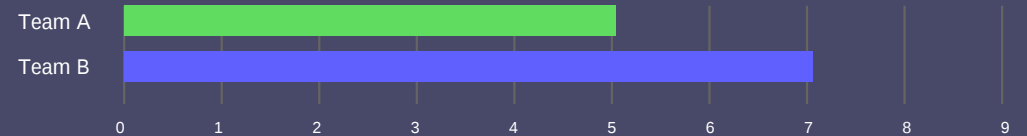
デュエル本数

Team A	Team B	差
25	23	+2



コーナーキック

Team A	Team B	差
5	7	-2



インサイト

拮抗しており、中盤の争いが激戦でした。

デュエル率：TeamA 52% vs TeamB 48%

TeamBが攻勢ですが、僅差のため拮抗した展開です。

CK率：TeamA 42% vs TeamB 58%

戦術分析 | クリエイティブ型 vs クリエイティブ型

Team A : クリエイティブ型



「発明家軍団」。型にハマらないアイデアと芸術的なテクニックで、誰も予測できない決定機を作る。

Team B : クリエイティブ型



「発明家軍団」。型にハマらないアイデアと芸術的なテクニックで、誰も予測できない決定機を作る。